宇部工業高等専門学校　御中

英語eラーニング教材ソフトウェア　一式

令和元年　　月　　日

住所

商号又は名称

代表者氏名

担当者氏名

電話番号

Ⅱ．調達物品に備えるべき技術的要件

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **貴校の要求仕様** | **弊社の仕様** | **備　　考** |
| １．基本的事項 | | |
| (1)学内外を問わず，パソコンやモバイル端末からブラウザー（Microsoft Edge，Google Chrome等）上で語学学習ができるシステムであること。もしくは，スマートフォン・タブレット(動作環境iOS12．0以上，Android7.0 以上)上で専用アプリを利用して語学学習ができること。 |  |  |
| (2)1200以上のアカウントが登録でき，100人以上の学生が同時に使用できること。 |  |  |
| (3)学生が能力に応じて学習できるコースとして，語彙力学習の教材を備えていること。 |  |  |
| (4)学習者が学習するユニットを自由に選択して自主的に学習できるシステムであること。 |  |  |
| ２. 学習機能 | | |
| (1)5,500語以上の学習が可能であること。 |  |  |
| (2)基礎的なレベルから上級者レベルまでレベル別の学習が可能であること。 |  |  |
| (3)1つの単語について「英語を見て日本語を答える問題」と「日本語を見て英語を答える問題」の機能を有すること。 |  |  |
| (4)学習した単語を使った例文の空所補充問題の機能を有すること。 |  |  |
| (5)不正解した単語が学習者個別のリストに登録され，それらを復習できる機能を有すること。 |  |  |
| ３．アカウント管理 | | |
| 3-1　統括者アカウント（専任の教職員） | | |
| (1)統括者アカウントを1以上有すること。 |  |  |
| (2)統括者アカウントでは，全クラスの学習履歴を確認できること。 |  |  |
| (3)学習者には任意の属性情報を２個以上設定できること。 |  |  |
| (4)学習者をクラス分けして管理できること。 |  |  |
| (5)クラス単位で学習履歴を参照できること。 |  |  |
| (6)学習履歴データをサーバ上で管理でき，学習者個別の累計学習時間，学習進捗率などをブラウザーから確認できる機能を有すること。 |  |  |
| (7)個人毎の学習履歴・学習進度を参照でき，タブ区切りまたはカンマ区切りのテキストファイルへ書き出しが可能であること。 |  |  |
| 3-2　管理者アカウント（クラス担任等） | | |
| (1)管理者用アカウントを35以上有すること。 |  |  |
| (2)管理者用アカウントには，対象のクラスのみ参照可能となるよう権限設定を行うこと。 |  |  |
| (3)学習者には任意の属性情報を２個以上設定できること。 |  |  |
| (4)参照権限のあるクラスに対して学習履歴を参照できること。 |  |  |
| (5)学習履歴データをサーバ上で管理でき，学習者個別の累計学習時間，学習進捗率などをブラウザーから確認できる機能を有すること。 |  |  |
| (6)参照権限のある個人毎の，学習履歴・学習進度を参照でき，タブ区切りまたはカンマ区切りのテキストファイルへ書き出しが可能であること。 |  |  |
| ４．学習管理 | | |
| (1)学習者および管理者の登録・削除ができること。 |  | ※該当する項目に「〇」をしてください。 １．登録・削除機能を有する ２．委託者から作業要請があった場合に対応する。　（その場合：有償・無償） |
| (2)クラス作成，クラスへの学習者登録，クラスへの管理者設定の権限を設定できること。 |  | ※該当する項目に「〇」をしてください。 １．登録・設定機能を有する ２．委託者から作業要請があった場合に対応する。　（その場合：有償・無償） |

Ⅲ．性能，機能以外の要件

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **貴校の要求仕様** | **弊社の仕様** | **備　　考** |
| １．導入，登録費等 | | |
| (1)導入に係る調整及び設定に要する全て費用は本調達に含むものとする。 |  |  |
| (2)初回の環境設定・コース登録・マスター管理者1アカウント登録等の登録費は本調達に含むものとする。 |  |  |
| ２. 運用保守体制 | | |
| (1)利用期間中の保守サービス，登録作業等の操作説明支援，システム上の問題解決支援は本調達に含むものとする。 |  |  |
| (2)学習者のIDとパスワードが印刷された文書を学習者に配布できるようなフォーマットを用意し，運用のための支援を行うこと。 |  |  |
| (3)システムがバージョンアップする際は，本校と事前に協議すること。 |  |  |